

# 思ひ出草哲村

古いスクラップブックから

（4）

（外狩の略）

小名瀬の大漁網では銀網

専務 岡田郡司二郎さん

が監督者として沖へ出かけ

ふ不思議な組合をから略

今では小田原邊から來て居

るらでたに昇つぎ遅れ

十迄漁船八十餘名がすつか

り有難づてしまひ一から

どう云ふものか子供の時か

湯本銀盤の比佐貢司君は

最近同社から出した「庶民

金融と無盡の使命」なるバ

ンフレックも同君が鐵筆で克

明に書き上げたものである

（昭和二、五、二、霧笛信

號欄）

御利便はゆめ／＼疑ふ事か

れになつてしまつた、觀世

流の大森二郎さんが遊衣録から

（後見）よろしくの格好で真

つ黒になつて働いても「大

漁にそうちう」と恐ればま

あ大体に於く骨折甲斐がわ

るを云ふもの。

（5）

「ほおち」なる言葉に對し

た某の見解を駁した櫻村平

署長「言海で見た事がある

が帆待ちから出た駆けたものでそ

んが不純な意味を有するので

ない」自分官舎へ言海

# 秋はアバトの窓

映畫欄

帝キネの新しき異彩としての案出したのが假病である

斯界にセシヤイショーンな話題を提供するものである。

向は久米順子は仙臺高女校卒業後東京中野音楽學校に學ぶ

ん後松竹蒲田に入社未

現代劇特作

（梗概）

（日本）

（脚本）

（監督）

（撮影）

（音楽）

（美術）

（衣装）

（撮影）

（音楽）

（脚本）

（監督）

（脚本）

（脚本

# 公平適正な査定裡に 現金交附は廿四五日頃

徴か乍ら平町に金の動き

到着すれば一時に各方面に

ある文假命五萬圓の金

のか乍ら平町に一派の活氣

の事である

到着すれば一時に各方面に

ある文假命五萬圓の金

のか乍ら平町に一派の活氣

劇場七七、演藝場九計の輕舉注音も糸瓜もないと  
○四、遊技場三五、射的場一〇改作を決心し採抜を始む  
操球場三五、射的場一〇

國基落棋倉所一、麻雀部一五、魚釣場一四  
球場コート六五、卓球場一、

貸ボート場一、計一三六  
公園五六、運動場陸上競  
俱樂部一五、

五、海水浴場七、卓球場  
八計一一九

石城梨下落  
一箱で一圓位

秋酢の平町中心  
木材が半價

小柳知事統監の下に  
青訓野外演習近づく

壯快な場面展開

十二名十二口で此の金額一

したが入札者六十餘名中落札

太郎

一千圓で數年前に比し五

稻作順調

稻作順調</